



目が見えない人をお出かけて助けるバッグ  
鵜坂小学校六年 柚木 香乃  
わたしは、目が見えない人や困っている人  
でも行きたい所へ行けるように物や地面をプ  
ログラミングで使うセンサーを使い、その場  
所までつれていく。てくれるキャリィバッグの  
形をしたロボットを考えました。  
人が多い場所は点字ブロックがあってもぶ  
つかるかもしれないし、盲導犬をつれている  
と行きたい場所があっても行けない場所があ  
ると考えたからです。荷物の形だと行ける場  
所がかぎられず人が多い場所もより安心して  
安全に行きたい場所へ行くことができたり、  
今まで体の不自由でできていなかったことが  
できるようになると思います。だからです。  
わたしたちの生活の中にも目が見えない人  
のための工夫があるけど、プログラミングな  
どを使った機械やロボットをうまく使って、  
ふつうの人達のように自由に動かしたり、生  
活がよりよくなるようにしたいと思いました。